

## LINNÉ LENS - かざす AI 図鑑がグローバルオープン

水族館・動物園・ダイビングの体験を一新する Mobile AI/AR App



モバイル AI/AR のスタートアップである Linne 株式会社(日本、東京)は「LINNÉ LENS」を全世界の AppStore と GooglePlay でリリースいたしました。対応言語は、英語、中国語簡体字、中国語繁体字、韓国語、タイ語、日本語の 6 言語です。

「LINNÉ LENS」は「かざす AI 図鑑」です。独自開発のオンデバイス AI 技術により、電波の届かない水中や山奥でも、スマートフォンをかざすだけで、高速で動く生き物を複数同時にリアルタイムで認識・記録することができます。近代分類学の父、カール・フォン・リンネの名前にちなみ「世界中の動植物を瞬時に識別し、誰もが専門家のように世界の豊かさを解釈できるレンズ」を目指しています。

現時点では約 1 万種、水族館・動物園にいる生き物を中心に、多様な魚類、哺乳類、鳥類、両生類・爬虫類、昆虫などに対応しています。水族館の大きな水槽、サファリパークの動物、ダイビングや釣りで出会った魚、野外で見かけた鳥や蝶にスマートフォンをかざすだけで、生き物の名前と詳しい生態情報が瞬時にわかります。見つけた生き物は自動でコレクションされ、分類ツリーを通じて生き物同士の意外な関係性を見つけることもできます。

さらに提携の水族館・動物園施設内では、飼育スタッフのオリジナル解説をご覧いただけます。これまでに日本の主要な 7 施設と提携し、今後はグローバルでの提携拡大も進めてまいります。

# LINNÉ

Linne Corporation は「専門家の目をすべての人に」をスローガンに、生態系の持続可能性をデータドリブンで高めることをミッションに掲げる 2018 年に創業した AI スタートアップです。IPBES は最新のレポートで「人類活動によって今後数十年間で、約 100 万種の動植物種が絶滅危機リスクに陥る」と報告しています。地球規模の課題に対して一企業にできることは限りがありますが「計測できるものは改善できる」という信念のもと、Mobile AI/AR で人々の身の回りの自然や生物に対する関心・理解を高め、専門家の調査研究や定量的なモニタリングを AI 技術で支援する活動に取り組んでいます。これまでに NVIDIA Inception Program のパートナーとして認定され、iF DESIGN AWARD 2019、the Excellence Award at the 22nd Japan Media Arts Festival など数多くのアワードを受賞しています。